

# ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年7月16日～7月22日)

平成 27 年(2015 年)7 月 24 日

H E A D L I N E S

## 政治

コモロフスキ大統領、総選挙実施日を発表  
 「法と正義」(PiS)、世論調査で市民プラットフォーム(PO)を大きくリード  
 左派3党が選挙連立に合意  
 コパチ首相、ポーランドの難民受け入れ方針を発表

## 経済

ベルカ総裁、金融政策は成功したと明言  
 6月の鉱工業生産は引き続き増加  
 6月の消費は好調  
 電気料金及び使用量が増加  
 6月の新車登録台数は上昇  
 モデリン空港が拡張  
 欧州委員会 ガスパイプライン建設への支援決定  
 ポーランド下院がエネルギーシステムに関する特別法を可決  
 KGHMが2010年以来の安値

## 大使館からのお知らせ

交通違反に対する取締りの強化  
 教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)  
 ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起  
 大使館広報文化センターの開館時間について  
 東日本大震災義捐金受付について  
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000<http://www.pl.emb-japan.go.jp/index.j.htm>

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！  
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

## 政 治

## 内 政

コモロフスキ大統領、総選挙実施日を発表【17日】

17日、コモロフスキ大統領は、総選挙（上下両院）を10月25日に実施する旨を発表した。同大統領は、右発表の際に、自身が下院議員にも上院議員にも立候補せず、自身の研究所を設立して元大統領として活動していく意向を表明した。

「法と正義」(PiS)、世論調査で市民プラットフォーム(PO)を大きくリード【21日】

21日付ジェチポスポリタ紙に掲載された世論調査機関IBRiSによる調査結果によると、主要政党への支持率は「法と正義」(PiS)－35%、市民プラットフ

ォーム(PO)－24%、クキス運動－13%、近代ポーランド(Nowoczesna.pl)－6%となっており、PiSがPOを11%リードする結果となった。この他の最近の世論調査においてもPiSがPOを大きくリードする傾向が出ている。

左派3党が選挙連立に合意【18日】

18日、民主左翼同盟(SLD)、みんなの党(TR)、緑の党の左派3党は10月25日に総選挙に選挙連立を形成して臨むことに合意した。ミレルSLD党首は、左派が団結して(連立政党の足切りラインである)8%以上の票を得たい旨述べた。

## 外交・安全保障

コパチ首相、ポーランドの難民受け入れ方針を発表【21日】

21日、コパチ首相は、記者会見において、ポーランドが計2,000名の難民(EU難民再移転計画の下で1,100名、EU域外から900名)を受け入れる方

針を発表した。同首相は、今回の難民受け入れ決定は、欧州の連帯を示すものであり、ポーランドは欧州に対してウクライナ問題やエネルギー政策等において連帯を求めたい旨述べた。

## 経 済

## 経済・財政政策

ベルカ総裁、金融政策は成功したと明言【22日】

ベルカ中央銀行(NBP)総裁は、2014年のNBPの活動報告において、昨年の金融政策は非常に成功したと述べ、金融緩和サイクルは終了しており、これ以上利下げすれば、銀行預金を減少させてしまう

とした。また、デフレーションは回復に向かっており、依然としてインフレ目標値の下限を下回っているものの、一連の金融政策により、経済成長は加速しており、ズロチの安定性も増したと述べた。

## マクロ経済動向・統計

6月の鉱工業生産は引き続き増加【17日】

中央統計局(GUS)によれば、6月の鉱工業生産は、前年同月比で5月の同2.8%増から引き続き増加した7.6%増となっている。前月比では、5月の同1.3%減から増加した4.7%増。季節調整後の数値は前年同月比で5.2%増、前年比で0.5%増となっている。電化製品や家具の輸出が伸びていることが要因として挙げられるが、経済省は、7月の鉱工業生産は、季節要因により減少すると予想している。

6月の消費は好調【17日】

中央統計局(GUS)によれば、6月の小売販売は、前年同月比で5月の同1.8%増から3.8%増に更に上

昇した。実質ベースでは同6.6%増。前月比では、5月の同0.5%増から0.9%増に上昇している。分野別では、自動車及び自動車部品の売上が伸びているのが特徴。

電気料金及び使用量が増加【20日】

中央統計局(GUS)によれば、2003年～2013年の10年間に電気料金は2.5%上昇しているが、電気使用量は33%増加している。これは、住宅の大型化と戸数の増加、ライフスタイルの変化による家電の使用量の増加によるもので、暖房費が大きな割合を占めるが、使用量全体に対する割合は、2003年の73.1%から2013年には66.8%に減少している。

## ポーランド産業動向

**6月の新車登録台数は上昇【16日】**

欧州自動車工業会(ACEA)の発表によれば、ポーランドの6月の新乗用車登録台数は30,390台、前年同月比18.0%の増加であった。1-6月期の合計は、177,772台、前年同期比1.1%であった。

**モデリン空港が拡張【17日】**

開業から3年を迎えるモデリン空港は利用客の増加を踏まえターミナルの拡張を計画している。同空港における3年間の利用者は410万人、今年末には500万人に達する見込みであり、当初想定されていた利用客数の上限に近づいているためであるという。

## エネルギー・環境

**欧州委員会 ガスパイプライン建設への支援決定【17日】**

欧州委員会は、ポーランドで計画されている9つのガス・パイプライン建設計画に対し、総額31億ズロチ相当の補助をすることを決定した。今回の決定に関し、欧州委員会はこのプロジェクトがポーランドと近隣国の輸送量の増加、ボトルネックの解消や既存パイプラインの強化を通じた真のエネルギー同盟の構築に資する、と説明するとともに、公的支援なしには実現できないプロジェクトであると述べている。プロジェクトは2016年-2022年に行われ、総コストは49億ズロチ。欧州地域開発ファンド(ERDF)が64%を支援し、残りはGaz-System社が負担する。ERDFの資金は公的支援と見なされるため、欧州委の承認が必要であった。

**ポーランド下院がエネルギーシステムに関する特別法を可決【22日】**

ポーランド下院(Sejm)は、戦略的なエネルギーシステムへの投資を促進する特別法を可決した。この法案には電力システムの建設のため、一定の保障を伴う形で個人資産の収用を行えるようにすることを認める内容が盛り込まれている。また、20以上の電力システム事業者によるプロジェクトについても本法案により実施することとなっており、独やリトアニアとポーランドを結ぶ系統等(一部は既に建設が始まっているものも含む)が盛り込まれている。

**KGHMが2010年以來の安値【22日】**

22日のKGHMの株価は2010年以來の安値を記録した。世界的な銅需要国である中国の経済活動の減少や銀価格の下落などが影響していると考えられている。PIR(ポーランド投資開発)への支援の申し入れをPGE及びAzotyとともに行ったという報道も出ているが、同社はこの件について否定している。

## 大使館からのお知らせ

**【お知らせ】大使館広報文化センター開館時間**

月曜日 9:00 - 19:00 火曜~金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584-73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

**交通違反に対する取締りの強化**

国内における交通事故の増加に伴い、法律が改正され、5月18日より、飲酒運転やスピード違反を始めとする交通違反に対する取締りが格段に強化されました。強化された主な内容及び注意すべき点は下記のリンク先をご参照下さい。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/traffic.pdf>

**教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)**

現在、当館ホームページ上 <http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/kyoukasho27.1semester.pdf>

にて、平成27年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

### **ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起**

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

### **東日本大震災義捐金受付について**

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

## 文化行事・大使館関連行事

### **【開催中】 展覧会：日本の織物展「Wielowatkowe Piekno」【6月2日(火)～9月13日(日)】**

クラクフ市の日本美術技術博物館 Mangghaにて、日本の織物デザイン及び技術に関する展覧会が開催中です。

開催場所：クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl>

### **【開催中】 ポーランドの日本美術傑作展【6月13日(土)～9月6日(日)】**

トルンにて、トルン旧市庁舎博物館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されています。

開催場所：トルン、トルン旧市庁舎博物館、Rynek Staromiejski 1

詳細：[http://www.muzeum.torun.pl/strona-654-arcydziela\\_sztuki\\_japonskiej\\_w.html](http://www.muzeum.torun.pl/strona-654-arcydziela_sztuki_japonskiej_w.html)

### **【開催中】 ポーランドの日本美術傑作展【6月18日(木)～8月9日(土)】**

ワルシャワにて、ワルシャワ国立美術館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘る日本美術品が展示されています。

開催場所：ワルシャワ、ワルシャワ国立美術館、Al. Jerozolimskie 3

詳細：

<http://www.mnw.art.pl/edukacja/programy-do-wystaw-czasowych/arcydziela-sztuki-japonskiej-w-kolekcjach-polskich/>

### **【予定】 日本刀の魅力【7月24日(金)～9月13日(日)】**

ワルシャワにて、アジア太平洋博物館主催による『日本刀の魅力』が開催されます。日本の冷兵器が展示されています。

開催場所：ワルシャワ、アジア太平洋博物館、Al. Solec 24

詳細：<https://www.facebook.com/events/970205409668252/>

### **【予定】 第2回国内日本犬種の展覧会【7月25日(土)】**

チェンストホヴァ市にて、ポーランドケンネル協会主催による『第2回国内日本犬種の展覧会』が開催されます。

開催場所：Konopiska, ul. Sportowa 60, Orlik Stadium

詳細：<http://kprj.pl/>

### **【予定】 和太鼓 幻創のコンサート【7月25日(土)16:30～, 18:00～】**

ワルシャワにて、ワジェンキ公園主催による『和太鼓 幻創のコンサート』が開催されます。入場は無料です。

開催場所: ワルシャワ, ワジェンキ公園, Scena czerwona

詳細: <http://www.strefaciszefestival.pl/en/>

**【予定】 生け花に関する講演とワークショップ【7月29日(水) 15:00~】**

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、佐藤ヴィエンチスワヴァ氏による生け花に関する講演とワークショップが開催されます。入場無料。ポーランド語のみで行われます。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

**【予定】 第15回日本文化祭【7月31日(金)】**

バラヌフ・サンドミエルスキ市にて、プシエシル日本文化センター「ヤマト」主催による『第15回日本文化祭』が開催されます。日本の伝統的な音楽や踊り、映画、折り紙等が予定されています。

開催場所: バラヌフ・サンドミエルスキ, ul. Zamkowa 22

詳細: <http://www.yamato.edu.pl/pl>

**【予定】 フラワーフェスティバル【8月2日(日)】**

ステンジツァ市にて、ステンジツァ友の会協会主催による『フラワーフェスティバル』が開催されます。各種フラワーショーや小原流・草月流の生け花展が予定されています。

開催場所: ステンジツァ市, 「ヴィスパ・ヴィスワ」レクリエーションセンター, ul. Rekreacyjna 1

詳細: <http://www.wyspawisla.com.pl/>

**【予定】 第11回国際ポーランド相撲選手権 POLAND OPEN 2015【8月7(金)~8日(土)】**

クロトシン市にて、ポーランド相撲連盟主催による『第11回国際ポーランド相撲選手権 POLAND OPEN 2015』が開催されます。

開催場所: クロトシン市, ul. Maly Rynek 1

詳細: <http://www.sumo.org.pl>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

**皆様からの情報提供をお待ちしています**

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

**【お問い合わせ・配信登録】**

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト([http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm))も併せて御覧ください。  
在ポーランド日本国大使館 [news@mail@wr.mofa.go.jp](mailto:news@mail@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)